

アジア研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

特集 韓国新政権の課題と展望  
—「国民の幸福」は実現できるのか—

6

フォトエッセイ ●ブルンジで土地紛争を調査する

2013  
No.213

1	巻頭エッセイ／朴槿恵外交始動	阪田恭代
2	<b>特集 韓国新政権の課題と展望 —「国民の幸福」は実現できるのか—</b>	
4	特集にあたって	渡辺雄一
9	「第二の漢江の奇跡」を目指す朴槿恵政権—大統領選の総括と直面する課題—	西野純也
14	朴槿恵政権による南北交流政策	宮本 悟
19	深化する日韓の貿易・直接投資関係	百本和弘
23	朴槿恵政権の対外経済政策	奥田 聡
27	「ビジネスフレンドリー」から「経済民主化」へ —李明博政権の財閥・大企業政策と朴槿恵政権の課題—	安倍 誠
	高齢化社会における経済格差問題	渡辺雄一
33	<b>フォトエッセイ</b> ブルンジで土地紛争を調査する	武内進一
37	<b>連載／秩序としての混沌—インド研究ノート 第13回</b> 「近代化」のなかのジェンダー (4)	湊 一樹
39	<b>異文化言い分EVEN</b> 博物館にて—西洋知識の取り入れ方	ソムチャイ・プリーチャシンラパクン
40	毛主席の誕生日に	山田七絵
41	<b>連載／我はいかにして途上国学徒となりしか</b> 第8話 ヨッセさん (大伯母よし江)	塩田光喜
42	<b>新刊紹介</b> 牧野久美子・佐藤千鶴子 編『南アフリカの経済社会変容』	牧野久美子
43	<b>ライブラリ・コーナー</b> 東南アジア逐次刊行物プロジェクトの活動と成果	石井美千子
44	<b>連載／アジ研図書館を使い倒す 第6回</b> アジ研図書館で、シンガポールの戦後史を深く旅する	鍋倉 聡
45	<b>アジア各国・地域 経済統計</b> 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
50	アジ研だより	

表紙写真：国初的女性大統領朴槿恵氏、就任宣誓式にて  
(2013年2月25日、ソウル 写真：XINHUA/LANDOV/アフロ)

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ●第29回大平正芳記念賞が川上桃子研究員の著作へ

当研究所川上桃子研究員が第29回「大平正芳記念賞」（大平正芳記念財団主催）を受賞することが決まりました。

「大平正芳記念賞」は「環太平洋連帯構想」の発展に貢献した政治・経済・文化・科学技術に関する優れた著作（環太平洋地域についての地域研究も含む）に対して、表彰されるものです。

受賞図書 川上桃子著

『圧縮された産業発展

—台湾ノートパソコン企業の成長メカニズム—

（名古屋大学出版会）

## ●ウェブサイト「動画チャンネル」のご案内

最近開催された講演会をそのままお伝えします。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Dogachannel/index.html>

## ■「TICADVのためのアフリカ開発講座」コース7：平和構築をアフリカの文脈で考える

講師：武内進一（地域研究センターアフリカ研究グループ長）

収録日：2013年1月25日

## ■日中韓の相互依存関係：生産ネットワークから知のネットワークへ 付加価値貿易の視点から

講師：黒岩郁雄（開発研究センター長・ERIA支援室長）

収録日：2012年12月13日

## ■日中韓の相互依存関係：生産ネットワークから知のネットワークへ 知のネットワーク構築に向けて

講師：鍋嶋郁（新領域研究センター技術革新・成長研究グループ長）

収録日：2012年12月13日

## ■日中韓の相互依存関係：生産ネットワークから知のネットワークへ 日中韓の制度的統合に向けて

講師：田中清泰（新領域研究センター技術革新・成長研究グループ）

収録日：2012年12月13日

## ●テーマ別ページのご案内

経済、社会、政治、法制度より、約50のテーマに関し、概要説明、研究に役立つ関連情報等をご紹介します。

以下のテーマを研究する皆様のゲートウェイとして、是非ご活用ください。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Research/Theme/index.html>

### ■経済分野

移行経済／エネルギー／技術—技術形成／技術・知的財産権／金融・開発金融／金融・債務問題／金融・通貨危機／金融・マイクロファイナンス／空間経済学

グローバルゼーション—経済／工業化・主要セクター

工業化・その担い手／国際産業連関／地域統合／地域分権／農村社会・経済／貿易・投資／マクロ経済・景気循環／マクロ経済／経済成長／マクロ経済・経済予測

マクロ経済・財政

### ■社会分野

援助研究／環境／リサイクル／教育・人的資源

教育政策と児童労働／国際人口移動／ジェンダー

グローバルゼーション—文化と社会／社会開発／障害

都市化／貧困／不平等／保健／HIV/AIDS

### ■政治分野

アフリカ政治／イスラームと政治／社会運動／政治制度

政治体制／政党と選挙／中央地方関係／途上国と国際関係／紛争と平和構築／民主化／民族

### ■法制度分野

法制度／障害と法／人身取引

2013年7月号特集の予告

## 「生態危機とサステナビリティフィールドからのアプローチ」

本特集では、環境と社会のサステナビリティに関する課題を「長期化する生態危機」という視点から捉え直す試みとしてそれぞれのフィールドで得た生態危機への対応に関する知見を読者と共有する。

（7月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

## アジ研ワールド・トレンド

第19巻第6号 通巻213号

2013年6月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2013年

## 個人会員入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

### サービス内容は以下のとおりです

●「アジ研ワールド・トレンド」（月刊）送付

●アジア経済研究所図書館資料貸出（登録が必要となります）

●アジア経済研究所出版物（単行書）1点追加配付いたします

●各種料金割引

〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます

・講演会受講料の割引 例：4,000円→2,000円

●ファックスによる講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: [members@ide.go.jp](mailto:members@ide.go.jp)

### 《アジ研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之（委員長）、任哲、鈴木有里佳、土屋一樹、岡 奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、内川秀二、相沢伸広、青山由紀子、高橋宗生、野村茂樹、新田純一、真田孝之

研究双書 No.602

大塚 健司 編 『中国太湖流域の水環境ガバナンス

—対話と協働による再生に向けて—』

3,570 円（本体価格 3,400 円）/ 2012 年 12 月発行 / ISBN978-4-258-04602-7

2007 年の水危機以来、水環境政策が急展開する長江デルタの太湖流域。

ローカルレベルでの政策実施状況を検証するとともに、コミュニティ円卓会議の社会実験をふまえて対話と協働による環境再生の可能性と課題を探る。

研究双書 No.603

国宗 浩三 編 『グローバル金融危機と途上国経済の政策対応』

3,885 円（本体価格 3,700 円）/ 2013 年 1 月発行 / ISBN978-4-258-04603-4

激動する国際情勢の中で、開発途上国が抱えるミクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る。

研究双書 No.604

牧野久美子・佐藤千鶴子 編 『南アフリカの経済社会変容』

4,305 円（本体価格 4,100 円）/ 2013 年 3 月発行 / ISBN978-4-258-04604-1

アパルトヘイト体制の終焉から 20 年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。

アフリカ民族会議（ANC）政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。

研究双書 No.605

寺尾 忠能 編 『環境政策の形成過程—「開発と環境」の視点から—』

2,625 円（本体価格 2,500 円）/ 2013 年 2 月発行 / ISBN978-4-258-04605-8

環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約のもと、いかにして形成されていったのか。中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。

研究双書 No.606

久保 公二 編 『ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策』

2,310 円（本体価格 2,200 円）/ 2013 年 3 月発行 / ISBN978-4-258-04606-5

1980 年代末同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。

両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。





#### ソウルの風景

(左上) サムスングループが開発した道谷洞タワーパレス  
(左下) 李氏朝鮮王室の祭礼で年1回開催される宗廟大祭  
(右上) 旧正月を前に賑わう清涼里市場  
(右下) 京東韓薬剤市場の朝鮮人参売り場  
(写真: 安倍 誠)